

南アルプス学講座 全4回

会場・受付 13:00 / 開始 13:30 / 定員 各70名



10.21日



第1回 北杜市会場

甲斐駒センターせせらぎ (北杜市武川町牧原1243)

南アルプスユネスコエコパークからの地域づくり

北岳に登ることは観光か? 観光客を迎える地元の立場、移行地域の生物多様性、地域づくりの基本と展開、観光の再認識、南アルプスユネスコエコパークからの地域づくりなどについて話します。

講師:花岡 利幸

山梨大学名誉教授、専門は観光及びまちづくり(都市計画、地域計画、交通計画)。



南アルプスのライチョウの生態と保護対策について

ライチョウは高山に生息する希少種で、南アルプスは世界の南限の生息地。現在個体数激減で、絶滅が危惧され、国や動物園により保護対策が実施されています。本講座では、ライチョウの生態や生息状況、保護対策などを紹介します。

講師:村山 カ

やまなし野鳥の会 理事



11.18日

第2回 早川町会場

早川町役場2階大会議室 (早川町高住758)

南アルプスの生物多様性の特徴と魅力

南アルプスには様々な生物が生息しており、南アルプス特有の変化にとんだ生態系の特徴や魅力について話します。

講師:北原 正彦

山梨県富士山科学研究所・専門員。富士山や南アルプスに生息する自然生態系の特徴や変化について調査を続けている。



南アルプスユネスコエコパークでニホンジカとどのようにつきあうか

南アルプスユネスコエコパーク内には、様々な野生生物が生息しています。その中でも生息数が増加しているニホンジカとの付き合い方を話します。

講師:長池 卓男

山梨県森林総合研究所・研究員。森林の生態的な管理やニホンジカの影響などについて研究。



お問合せ
お申込み

北杜市
産業観光部観光課

0551-42-1351

お問合せ
お申込み

早川町振興課

0556-45-2516

12.15土

第3回 南アルプス市会場

南アルプス市地域防災交流センター
(南アルプス市十五所1014)

南アルプスの気候、最近の気候変動

太平洋に近い南アルプスの気候の特徴、甲府盆地への影響を紹介します。また、今夏の天候異変にも触れます。

講師:保坂 悟

日本ネットワークサービス気象情報室長。気象予報士取得後、新聞、放送などでコラム執筆や気象情報を発信。



2019 1.19土

第4回 韮崎市会場

韮崎市民交流センター ニコリ (韮崎市若宮1-2-50)

大地形成史から南アルプスの生物多様性を読み解く

日本列島形成史の理解が20世紀後半以降から顕著に進捗し、この過程で南アルプスの大地形成史を始め、さらに動植物のユニークな特徴も包括的にわかりました。この流れを紹介します。

講師:輿水 達司

北杜市出身、北海道大学理学部卒、山梨県環境科学研究所研究員を経て、山梨県立大学特任教授、専門は地質学



これまでに発生した土砂災害とその特徴

富士川流域では過去から大きな土砂災害に見舞われてきたが、これらの災害をふり返るとともに近年発生した土砂災害とその特徴を述べ、安全・安心の一助とします。

講師:萬徳 昌昭

国土交通省関東地方整備局富士川砂防事務所長。前職は国土技術政策総合研究所で深層崩壊対策研究官として勤務。



お問合せ
お申込み

南アルプス市
ユネスコエコパーク推進室

055-282-7261

お問合せ
お申込み

韮崎市産業観光課

0551-22-1111



南アルプス ユネスコエコパーク

南アルプスの「高い山、深い谷が育む生物と文化の多様性」を理念に、地域の自然環境や豊かな生態系の保護、保全を進めながら、自然と人間が共生できる社会に向けて資源を活かした様々な活動に取り組んでいます。山梨県内市町の登録エリアは、北杜市、韮崎市、南アルプス市、早川町です。



各市町の取組事例

総勢50名！ 水生生物調査を実施！

北杜市武川町を流れる大武川で、水生生物による水質判定調査を実施しました。調査は、地元の武川小学校の5年生と、北杜市南アルプスユネスコエコパーク地域連絡会のメンバーにより行いました。普段なかなか川に入って遊ぶことがない子どもたちも、生き物を通して学ぶことで地域の自然をより身近なものと感じることができました。調査では、清流のシンボル「カジカ」も見つかり、環境保全や生物多様性の重要性も学習することができました。



北杜

南アルプスの山々によって交流が阻まれてきた3県10市町村にわたる地域が、様々な地域活動を行っています。

甘利山 クリーン大作戦

南アルプスの前衛・甘利山は、山頂一帯を深紅に染める約15万株ともいわれるレンゲツツジの大群落や、貴重な高山植物が自生する、“にらさき”を代表する名勝地です。ユネスコエコパークの緩衝地域にある甘利山の「美しく豊かな自然」を守り、大自然がわが私たちに与えてくれる“夢と感動”を次の世代に継承するため、『甘利山クリーン大作戦』を実施し、毎年約300名の市民のみなさんと環境保全に取り組んでいます。



韮崎

ユネスコエコパーク 活動報告会

市内高校生の楡形山での植生調査や小学生の獣害対策の取組み、有志による動物生態調査などの発表と合わせて、学習会を開催し、お互いの情報共有と知識の向上を図っています。



南アルプス

生態系の保全と 学習を実践！

早川町奈良田地区で、特定外来生物に指定されている、オオキンケイギクの駆除を行いました。オオキンケイギクは、鮮やかな黄色の花を咲かせる植物で、道路の脇や川沿いに広く分布しています。外来種の広がりにより在来種が減少しないよう、駆除をするとともに、外来種であることを知る大変良い機会となりました。



早川

